



平成27年1月28日

各位

会社名 太洋工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 細江美則  
 (JASDAQ・コード: 6663)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理本部長 阪口豊彦  
 兼経営企画部長

電話 073-431-6311

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成26年7月28日に公表した平成26年12月期（平成25年12月21日～平成26年12月20日）の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成26年12月期 通期連結業績予想の修正等

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,193	1	125	78	13.38
今回修正 (B)	4,031	△80	57	21	3.74
増減額 (B-A)	△162	△81	△68	△56	—
増減率 (%)	△3.9	—	△54.4	△72.1	—
ご参考：前期実績 (平成25年12月期)	3,850	△125	△91	△108	△18.62

## 2. 平成26年12月期 通期個別業績予想の修正等

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4,002	0	107	67	11.51
今回修正 (B)	3,781	△66	41	10	1.72
増減額 (B-A)	△221	△66	△65	△57	—
増減率 (%)	△5.5	—	△61.5	△85.0	—
ご参考：前期実績 (平成25年12月期)	3,731	△107	△62	△111	△19.05

## 3. 修正理由

通期連結業績予想については、基板検査機事業において海外向け外観検査機及び通電検査機、並びに鏡面研磨機事業において機械の販売が計画どおり進捗しなかったこと等から、売上高は当初予想を下回る見込みであります。損益については、電子基板事業における売上高材料費率が想定以上に上昇したこと、及び売上高が当初予想を下回ったことに伴う売上総利益の減少等の影響により、営業損益は当初予想より悪化、経常損益及び当期純損益は当初予想を下回る見込みであります。

通期個別業績予想については、概ね通期連結業績予想と同様の理由により、当初予想と比較して売上高は下回り、営業損益は悪化、経常損益及び当期純損益は下回る見込みであります。

4. 平成26年12月期配当予想

期末配当金については、平成26年1月31日付当社「平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」からの変更はなく、期末に普通配当として1株当たり3円00銭の配当（年間配当金3円00銭）を行う予定であります。なお、本件については、平成27年3月19日開催予定の第54期定時株主総会に付議する予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上